

KODAK GBX Chemicals

コダック GBX 現像処理薬品

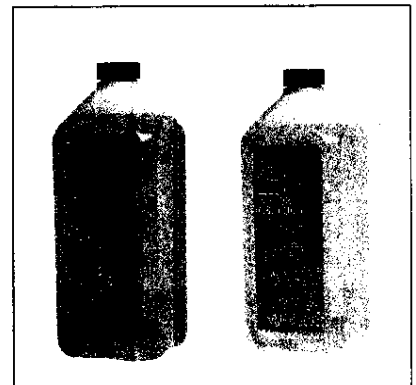
コダック GBX 現像液及び定着液は、口腔内撮影用、パノラマ用、セファロ用フィルムの手現像処理薬品です。

■コダック GBX 現像液 (1ガロン用)

- 一液タイプの濃縮現像液ですから薬品調合が容易です。
- 薬品の安定性がさらに改善されています。
- コントラストの高い画像が得られます。
- 補充液の調合も処理液と同じで簡単です。
- 青感性(レギュラータイプ)フィルムの処理に加え、緑感性(オルソタイプ)フィルムも現像処理できます。

■コダック GBX 定着液 (1ガロン用)

- 一液タイプの濃縮定着液ですから薬品調合が容易です。
- 補充を行なうことにより処理液の寿命が長くなります。
- 補充液の調合も処理液と同じで簡単です。
- 濃縮液のままではもちろん、溶解した処理液でも長持ちします。



現像液・定着液 各828ml入

■調合方法(濃縮現像液もしくは、濃縮定着液を水と調合して処理液、補充液を作ります)

(注1)

コダック GBX 現像液とGBX 定着液は同じ方法で調合してください。また、処理液として用いる場合も、補充液として用いる場合も調合方法は変わりません。

(注2)

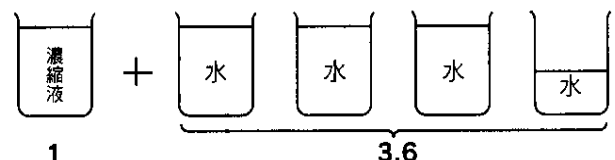
現像液と定着液を調合する容器、攪拌棒などは現像用、定着用それぞれ用意するか、共用する場合は調合前によく洗ってから使用してください。(現像液と定着液は混ぜないでください)

1 ガロン=3.8 ℓ 調合する場合

- ①調合する容器に18~29℃の水を3ℓ入れてください。
- ②濃縮現像液(もしくは濃縮定着液)をボトル1本全量加えてください。
- ③2分間程度十分に攪拌してください。

1ガロンより少量調合する場合

以下の割合で調合し、2分間程度十分に攪拌してください。(現像液・定着液とも同じです)
例) 50cc(濃縮液) + 180cc(水) = 230cc



■手現像処理条件

コダック 歯科用 フィルム	現 像		停 止		定 着		水 洗	
	コダック GBX 現像液		流水		コダック GBX 定着液		流 水	
	液 温	時 間	液 温	時 間	液 温	時 間	液 温	時 間
<口腔内撮影用フィルム> ●コダック ウルtrasスピード デンタル エックス-レイ フィルム ●コダック エクタスピードプラス デンタル エックス-レイ フィルム	20℃	5分	15.5 ~29.5℃	30秒	15.5 ~29.5℃	2~4分	15.5 ~29.5℃	10分
	21℃	4分30秒						
	22℃	4分						
	24.5℃	3分						
	26.5℃	2分30秒						
<口腔外撮影用フィルム> ●コダック X-オマツト DBFフィルム(XDBF) ●コダック X-オマツト JBフィルム(XJB) ●コダック T-マツトG/RAフィルム(TMG/RA) ●コダック T-マツトL/RAフィルム(TML/RA)	20℃	7分	15.5 ~29.5℃	30秒	15.5 ~29.5℃	2~4分	15.5 ~29.5℃	5分
	22℃	7分						
	26.5℃	4分						
	20℃	5分						
●コダック X-オマツト テュープリケーティング フィルム (DUP) ●コダック ラビッド プロセス コピー フィルム (RPC)	20℃	5分	15.5 ~29.5℃	30秒	15.5 ~29.5℃	2~4分	15.5 ~29.5℃	5分
	26.5℃	2分						

■手現像処理のプロセス

1 処理液の攪拌

まず現像処理液、定着処理液を用意して、静かに攪拌してください。(攪拌棒は、現像、定着、別のものを用いてください)

2 液温の測定

処理するフィルムに適した現像液温を設定してください。(現像液温と時間は上表を参照してください)

3 ハンガーへのフィルム装填

フィルムサイズに合ったハンガーにフィルムを装填してください。
指紋やキズがつかないように注意して取り扱ってください。

4 タイマーのセット

現像時間を設定し、タイマーをセットしてください。
(現像時間と液温は上表を参照してください)

5 フィルムを現像液に浸す

フィルムをすばやく現像液に浸し、フィルム表面の気泡を取り除くため最初の5秒間ハンガーを上下に動かしてください。

6 無攪拌

フィルムは処理液に浸したまま攪拌せずに現像してください。

7 現像タンクからフィルムを取り出す

設定した現像時間が終了したら、ハンガーをタンクから出してください。

8 すすぎ (停止)

速やかにフィルムを水洗水に浸し、連続して攪拌してください。
(停止液温と時間は、上表を参照してください)

9 定 着

続いてフィルムを定着液に浸してください。定着液中では、フィルムを30秒おきに5秒間攪拌してください。(定着液温と時間は、上表を参照してください)

10 水 洗

フィルムを水洗水に浸し、十分に水洗してください。(水洗水温と時間は、上表を参照してください)

11 すすぎ (水滴防止)

可能ならば、乾燥ムラや水滴ムラを極力少なくするためにコダックフォト フロー溶液に30秒間フィルムを浸し、すすいでください。

12 乾 燥

ほこりのない室内、または、乾燥機などでフィルムを乾燥させてください。乾燥温度は49℃以下にしてください。

コダック株式会社

ヘルス イメージング事業部

東 京 〒103-8540 東京都中央区日本橋小網町6-1 山万ビル ☎(03)5644-5160
大 阪 〒550-0013 大阪市西区新町1-13-3 山川ビル ☎(06)6534-7090
札 幌 ☎(011)272-5235 仙 台 ☎(022)261-1442 名古屋 ☎(052)953-6950
広 島 ☎(082)222-9325 高 松 ☎(087)822-3502 福 岡 ☎(092)413-8460

ホームページ <http://www.kodak.co.jp/Hi>

医療用具許可番号 13BY 6050

The new Vision of Kodak



PX-0309
CAT.NO250144
02-99-B (M) ©